

社会編

お客さまとともに

お客さま満足度 (CS) 向上

キーウェアグループでは、より高品質のソリューションサービスを提供し、お客さまにご満足いただくため、日頃より改善活動に努めています。

お客さま満足度 (CS) アンケート実施

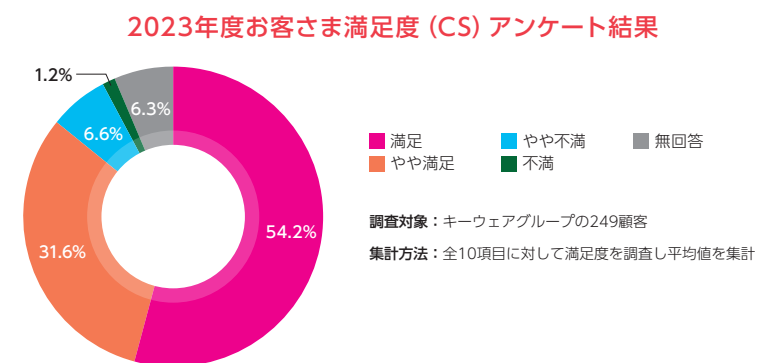
キーウェアグループでは、お客さまに対して満足度調査のアンケートを実施し、自身の業務の改善やお客さまによりご満足いただくために結果を活用しています。

いただいたご意見／ご指摘につきましては、直ちに社内で共有し、改善に取り組んでいます。

CS改善活動実施

よりお客さまにご満足いただくため、各部門にてアンケート結果の分析を行い、CS改善活動計画を策定し、改善活動を実施しています。

各部門での活動状況は、経営層を含め月次で確認し、改善活動を推進しています。



株主・投資家の皆さまとともに

基本的な考え方

キーウェアソリューションズは、市場から適正な評価を得るために、企業としての説明責任を果たすことを経営の最重要課題の一つとして位置づけています。

株主・投資家をはじめとしたステークホルダーの皆さまへ、充実した情報開示を行うことにより、キーウェアグループに対する理解を深めていただくとともに、皆さまの声を社内へフィードバックし、経営・IR活動へ活かしていくことで企業価値向上に努めていきます。

情報開示の基本方針

株主・投資家の皆さまに適宜、正確かつ公平な情報を提供するため、会社法、金融商品取引法、各種法令等を遵守し、東京証券取引所の「有価証券上場規程」で定められる情報及びそれらに準拠した情報並びにその他の重要な情報を迅速に公開するほか、キーウェアグループを理解していただくために有効な情報についても、積極的な開示に努めることを基本方針としています。

株主・投資家の皆さまとのコミュニケーション

株主・投資家の皆さま向けのIRツールとして、株主通信「KEYWARE TIMES」や、アニュアルレポートなどを発行しています。多くの方々に迅速かつ公平にIR情報をお伝えるため、IRサイトにおいて決算情報、財務データをはじめ、キーウェアグループの強みや特徴などを日本語と英語で掲載しています。



株主通信「KEYWARE TIMES」

また、年2回、アナリスト・機関投資家向け決算説明会を開催し、その様子を動画で配信しています。



●所有者別株式分布状況 (2024年3月31日現在)



地域社会とともに

PICK UP 甲州街道の落ち葉清掃を実施しました

キーウェアグループでは、地域社会の環境美化や住みよいまちづくりに貢献することを目的に会社近辺の清掃活動を行っております。

毎年秋に「全員清掃大作戦」と銘打ちキーウェアソリューションズ本社のある甲州街道の落ち葉掃除を実施しています。2023年度も200名を超える役員や社員が参加いたしました。

1964年の東京オリンピックのマラソンコースとして活用されたのを記念して甲州街道にケヤキ並木が作られましたが、毎年落ち葉が多く、近所の方々や「甲州街道けやき会」の方等がボランティアで落ち葉掃除をしてくださっていました。当社も甲州街道を通勤経路としていますので、少しでもお役に立てればということで落ち葉掃除を行っています。

清掃活動は、海洋プラスチックゴミへの対応や環境保全だけでなく、ご近所の方との交流、組織を超えた社員コミュニケーション、心身のリフレッシュ等の効果が得られています。これからも継続して実施していきます。



PICK UP 南相馬市鎮魂復興市民植樹祭に参加しました

2024年6月に開催された「第12回南相馬市鎮魂復興市民植樹祭」にクレヴァシステムズ、キーウェアソリューションズ、東北支店、キーウェア東北の社員26名で参加しました。

南相馬市は、東日本大震災時震度6弱を観測し、それに伴って発生した巨大津波により多くの方の尊い命が奪われました。犠牲となった方々を慰霊するため、震災で発生したガレキを活用したマウンドを築き植樹し、震災の教訓を後世に継承する「鎮魂の森」を築いています。森に地域の人たちを見守り続けてほしいという願いを込めて、2013年から植樹を行っています。今回の植樹祭の会場となった場所は、かつては風光明媚な海岸として海水浴やキャンプなどで大変賑わったところだったそうです。

今回は1,100名でこの地域に自生する在来種21種類2万本の植樹を行いました。

今年は雨も降らず、経験者も初心者も無事に植樹を実施することができました。何も無い丘に2時間くらいで、苗を植え藁を敷いて縄で固定して植樹が完了するのは感動的でした。

今後も被災地の復興に役立つ活動を行いたいと考えています。



インターンシップ・仕事体験の実施

学生の皆さまの職業観、職業意識の形成・向上を目的として、インターンシップや仕事体験を実施しています。新型コロナウイルスの影響により、2020年度以降はオンラインで行っていましたが、5類に移行された2023年度は以下のとおり実施いたしました。

■インターンシップ (2023年8月)

学校からの推薦者を対象とした5日間コースを1回、オンラインとオフラインを併用したハイブリッド形式で実施

■仕事体験 (2023年8月、2024年1月)

一般募集向けの半日コースを16回、オンラインで実施

参加された学生(84名)には、お客さまの要望を実現するコンサルティングやプログラミング体験、社員との交流などを通じて、システムエンジニアの仕事内容やIT業界で働くことへの理解を深めてもらいました。

献血の実施

毎日輸血を必要とする方が多くいます。血液は人工で作ることができず、長期保存もできないため、多くの方々の献血が必要ですが、献血率は高くありません。

日本赤十字社から12月は輸血用血液の確保が難しいとお話をいただき、八幡山本社では毎年12月に献血車にきていただき、会社としての献血を実施してきました。新型コロナウイルス感染拡大により血液の確保が厳しい状況にあるとお話をきき、2021年から年2回の献血を実施することといたしました。2024年も6月上旬に実施し、多くの社員から協力が得られました。今後も年2回の献血を継続していきます。

